



▲制作実行委員の牧由美さんと樋口美智子さん

# いきいき仲間たち

## 茂原の魅力 かるたに凝縮!

### 茂原かるた制作実行委員会

子ども食堂支援や高齢者の社会参加などの事業を行う市民活動団体「NPO法人ディーセント・ライフ」主催で、子育て支援を行っている「NPO法人長生郡市Mama Net」が協力して「茂原かるた実行委員会」を立ち上げ、「茂原かるた」の制作に取り組んでいます。これは、茂原の魅力の再発見や郷土を慈しむ心の育成、世代を超えた交流機会の創出を目的に、茂原の好きなところ・風景・後世まで残したいことを絵札（イラスト・写真）と読み札（五・七・五）にして募集しているものです。

制作実行委員のディーセント・ライフの牧由美さんは「子どもたちが、かるた制作に関わることで茂原市をいろいろと調べ、知ることが郷土愛の育成になり、高齢者には考えること自体が脳トレになる。ともに制作できるのが、この企画の楽しさだと思っている」とわくわくした様子で語ります。また「コロナ禍の影響で、人と人とのコミュニケーションも制限されて暗くなりがちだった地域を明るい話題で

盛り上げたい」と真剣なまなざしを覗かせる一面も。制作にかかる費用の一部は協賛金を募り、趣旨に賛同した市内施設や店舗には、絵札と読み札を受け付ける投函ボックスが設置されています。現在投函ボックスは全小学校を含む約40カ所に設置され、メールでも受け付けています。

「市民活動の一環として私たちが「茂原かるた」を作り、完成後は茂原七夕まつりでお披露目して、かるた大会ができたならうれしい。三世代が交流できるイベントが開催できたら楽しそう!」と牧さん。

あなたの身近な場所にも投函ボックスがあるはず。茂原の魅力を形にするお手伝い、してみませんか?

応募は3月15日☒までに投函ボックスまたはメール(mobarakaruta@yahoo.co.jp)にて

問合せ NPO法人ディーセント・ライフ 牧 ☎080(1088)1359

防災・防犯に関する情報をメールで配信

**もばら安全・安心メールを  
ご利用ください**

登録

右の二次元コードを読み取るか、下記メールアドレスに空メールを送信後、返信されたメールに記載されている手順に従って登録してください。

touroku.mobara-city@raidan2.ktaiwork.jp



※高齢者等を対象に、避難情報を自宅の電話・FAXに配信するサービスも行っています。  
問合せ 防災対策課(4階) ☎(36)7580 FAX(20)1602

今月の日曜開庁	1月23日☒ 8時30分~17時15分
市民課(2階)	☎(20)1502
市民税課(2階)	☎(20)1577
収税課(2階)	☎(20)1578
本納支所(ほのおか館内)	☎(34)2111
証明書等交付時間を延長	毎週水曜日 19時まで
市民課(2階)	☎(20)1502

※一部取り扱えない業務もありますので、詳しくはお問い合わせください。

日曜・休日当番医	※診療時間は9時~17時です	
	《内科系》	《外科系》
1月1日☒	鵜澤医院 ☎(34)2008	塩田記念病院 ☎(35)0099
1月2日☒	穴倉病院 ☎(24)2171	穴倉病院 ☎(24)2171
1月3日☒	君塚病院 ☎(25)1811	きたじまクリニック ☎(26)7050
1月9日☒	清水三郎医院 ☎(25)0776	三枝医院 ☎(25)2203
1月10日☒	公立長生病院 ☎(34)2121	須田外科・歯科医院 ☎(23)7748

※都合により、変更する場合があります。救急患者が優先となります。消防本部 ☎(24)0119、FAX(25)8448へお問い合わせください。

【人口と世帯数】令和3年12月1日現在

●総人口 87,874人 ●世帯数 41,224世帯  
●男 43,441人 ●女 44,433人

【11月中の動き】

●転入 266人 ●転出 211人 ●出生 35人 ●死亡113人

防災行政無線が再確認できます  
しみんは 119  
☎0120(438)119  
(通話料無料)